

入試の心得

私立大学・私立高校・私立中学の入試を間近に控え、入学試験に臨む心構えを列記しますので役立ててください。

夜型の勉強をしている諸君は、入試2週間前ぐらいから朝方に変えるように心がけよう。

というのは試験は朝9時から始まるが、人間の頭というものはその最低3時間前に起きなければ正常に働かない。

だから、入試2週間前には夜早く寝て、遅くとも朝6時には起きて勉強するように習慣づけることが必要なのです。

次に試験場では、まず深呼吸をして気持ちを落ち着かせること。

他の受験生も諸君と同様、不安でいっぱいなのである。受験票・鉛筆・消しゴム・定規・コンパスなどをそろえ、一度周りをぐるっと（後ろも含めて）見回し、深呼吸でもすれば落ち着くだろう。

- ① 答案用紙には受験番号と名前を忘れないこと。
- ② 「始め」の合図があれば、まず全問に目を通し、やさしい問題から始めること。最初に難しい問題にぶつかり時間を食ってしまうと、気持ちが動揺して解ける問題も解けなくなることが多いからである。
- ③ 英・国などの長文読解問題は、まず設問を読み、答えられるところは書き込んでいく。また、長文のどの部分か確認しながら設問を読む。
- ④ ミスをなくすこと。ミスをなくすことにより、1科目につき5点や6点はすぐ上げることができる。「適切なものを選び」「適切でないものを選び」「番号を書け」「漢字で書け」など、よく問題を読んで答えること。
- ⑤ 誤字・脱字に気をつけること。郊外は効外ではない。身近は「みぢか」であり「みじか」ではない。
- ⑥ 理・社で自信のない漢字にはふりがなを振っておくこと。
- ⑦ 白紙で出すな。わからなくても何か書いて出すこと。書けば合うこともあるが書かなければ点はない。
- ⑧ 選択肢の問題は消去法で。明らかに間違っているものを消していけば合う確率が高くなる。
- ⑨ すんだ試験のことをいつまでもくよくよ悩むな。次の試験のことだけを考えよ。ミスしたら今度はミスをしないように、それだけを頭にいれて次の試験にかかること。
- ⑩ テストは試験官に見てもらうものである。出来るだけきれいな分かりやすい字を書くこと。試験官は何百枚もの答案を見るのだから、疲れてくるとひとつひとつよい方に判断して採点してくれない。
- ⑪ 1点や2点に泣くことも多い。合否線上に多くの受験生がひしめいている。たかが1点や2点と思っているとひどい目にあう。100点満点の試験を1000人が受けたとしよう。単純計算して1点で10番違うのだ。実際は50点～70点の間に700人ぐらいが集中している。そうすれば1点で35番、10点で350番違うことになる。

以上のことは受験生に限らず、平素から心がけてやるべきことなのです。

そうすれば、これらが自然と身についてミスもなくなり、試験だといってあがることもなくなるでしょう。常日頃の勉強態度がいかに大切であるかがよくわかると思います。

家で問題をするときも、分かりやすいきれいな字を書き、ミスをしないことを常に心がけることによって、来たるべき受験の日に備えることができるのです。

最後に受験生諸君のご健闘をお祈りします。

育英セミナー 京大医学部生ネット家庭教師 学院長 蟹井 潔

冬の夜

外は 木枯らし 吹きすさび
枯葉が 一枚 空に舞う
私の姿 見るようで
無性に 淋しい 冬の夜

紅いネオンに 照らされて
厚い化粧が 心に 痛い
きっと来る春 信じて生きる
そんな 悲しい 冬の夜

きっと来るよの 言葉を胸に
ひとり待つ夜の 哀しさは
ストーブだけが 知ってる
あなた 恋しい 冬の夜